

令和2年度第1回地域包括ケア応援セミナー開催のご案内

(山梨県地域づくりセミナー ～みんなで支える地域づくり～)

1. 開催目的：

超高齢社会を支える社会的なシステムとして「地域包括ケアシステム」の構築が求められています。高齢化が進み、地域の人口が減っていく中、高齢者が元気に生活できる地域をプロデュースし、将来を見据えた「地域づくり」を進めることは、基礎的自治体である市町村にとって重要な課題となっています。

また、市区町村においては、高齢者本人の力や住民相互の力も引き出して、地域が一体となった介護予防や日常生活支援を進めていくことが更に必要となることから、地域支援事業の役割は今後ますます大きくなっていくと考えられます。

今回のセミナーでは、厚生労働省老健局鴨野総務課長補佐より「これからの地域づくり戦略」について行政説明を行う他、地域包括ケアシステム構築に長年携わってこられた埼玉県立大学田中滋理事長より基調講演をいただくとともに、実家の茶の間・紫竹 河田珪子代表、南アルプス市の斉藤節子生活支援コーディネーター及び南アルプス市社会福祉協議会の小林陽一生活支援コーディネーターより取組についての事例発表をいただくこととしており、一緒にこれからの地域包括ケアシステムの目指す姿を考えていきます。

2. 日程：令和2年10月2日（金）

13時30分～16時50分（予定）（開場13時00分）

3. 会場：山梨県立文学館（山梨県甲府市貢川1丁目5番35号）

4. セミナー内容

① 行政説明「これからの地域づくり戦略」

厚生労働省老健局総務課長補佐 鴨野 寿美夫 氏

② 講演「地域包括ケアシステムのこれまでとこれから」

埼玉県立大学 理事長 田中 滋 氏

③ 事例発表1「地域の茶の間を中心とした一般介護予防事業の取り組み」

実家の茶の間・紫竹 代表 河田 珪子 氏（リモートによる登壇）

④ 事例発表2「住民主体の地域づくり」

南アルプス市 生活支援コーディネーター 斉藤 節子 氏

南アルプス市社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 小林 陽一 氏

⑤ パネルディスカッション

登壇者全員

5. 参加対象：自治体職員、関係機関職員、その他（同一自治体または同一機関で最大2名まで）

※ 原則として申込順ですが、可能な限り多くの方々にご参加いただきたいため、応募が多数となった場合には、2名で応募いただいた自治体や関係機関につきまして、1名への変更をお願いする場合があります。

※ 新型コロナウイルス感染症による感染防止のため、セミナー当日は、参加者はご自身で事前に検温のうえ、マスク着用でご来場願います。なお、当日会場受付にて改めて検温を行います。37.5度以上の発熱が確認された方は、入場をお断りしますので、予めご了承ください。

※ 感染症の状況によっては、開催中止となる場合があります。

6. 募集人数：50名程度（参加費無料）

応募用紙によりメールまたはFAXにて応募願います。

（問合せ先、送付先）
厚生労働省 関東信越厚生局
地域包括ケア推進課
Tel 048-740-0793
Fax 048-601-0512
メール ktkousei164@mhlw.go.jp